



「初心に戻る」って、どういうこと？

Y君は、2-29のプリントがなかなか合格できませんでした。「戻ろうよ」と言ったことは何度もありましたが、「いや、大丈夫!」とひたすら2-29を続けました。いつの間にか、ファイルの中で3教科のプリントはぐちゃぐちゃ、記録も書かないようになってきました。

「算数一枚にして、初心に戻ってやり直してみようよ」と私がすすめたところ、今度は、Y君も納得し、2-22に戻り、2-29を楽に合格しました。

その様子を紹介いたします。

Q:2-29を前にしてどんな気持ちだった？

Y君:前に2-27はなかなか合格しなかったのに、今度は一発合格したし、2-28も合格。これはひょっとしたら、一発合格できるかも…?と思ったりもして、楽しみ!でも、ほんとは、こわかったー!ドキドキ!

Q:久々に2-29をやった時はどうだった？

Y君:一発合格はできなかったけど、意外とできた。記録表を見てみたら、前は10分で最高が81問だったのに、86問できた。うれしかった。前よりもできるようになったんやあ、と意外だった。明日やるのが楽しみ!でも、まだちょっと怖い…この前のようにできへんだらどうしよう…、って…。

Q:2-29を合格したときは、どうだった？

Y君:宿題では一発合格!うれしー!信じられやん!2枚目は、また戻るんじゃないか…11分になりそうでこわかった。でも、合格。ほっとした。10分8秒になったときには、もう大丈夫って、安心した。もう自信ある!

Q:もどってみて、どんなことがわかった？

Y君:「せっかくここまで来たのに、ここで戻ったら、もっと時間がかかるやろ」。そう思っていたから戻りたくなかった。だけど、戻ってみたらすぐにできて、2-29も2枚目で合格した。もっと前から戻っておけばよかった。

Q:「初心に戻る」って、どういうこと？

Y君:一番最初にやったときのことを思い出して、気楽に楽しくやる。だんだん、しんどいなあー、やらなおこられるしなあ、って思っていたんだけど…算数1枚にして、プリントも戻ったら、気持ちも全く違って、結果もぜんぜん違ってきた。やっぱ、初心に戻ってよかったなあ。

お母さんは、どのようにお父さんに声かけをしたのでしょうか…?

★ 豊吉から補足 ★

誰でも何でも、最初の頃は、ていねいにするもの。

- ・ 答え合わせをする
- ・ 間違い直しをする
- ・ 記録表に書く

Y君もこれら一つ一つを丁寧にするようになりまし。その成果もあったのでしょうか。

今また3教科していますが、プリントは順序よくきれいに入っています。

「初心に戻る」ということには、「ていねいな姿勢になる」ということもあると思います。

Q:朝やってみて、どうだった？

Y君:朝の方が忘れへんよなと思って、朝6時に起きて、プリントをやってみた。

最近、起きてすぐにお父さんとランニングして、帰ってきたらプリントをしている。えーっと、もう2ヶ月かなあ。毎日続けているよ。走った方が、プリントがはかどるようになった。

そしたら、学校で全然あくびをしなくなった。学校に行くのも早くなって、朝からたくさん遊べる。夜も宿題を早く終わらせると、テレビやゲームも余裕でできる。

<Y君からお父さんへインタビュー>

「毎日走ってきて、どうだった？」

Y君からお父さんにインタビューしてもらいました。

お父さん:朝帰ってくると朝ごはんの配膳も気持ちよくできて、朝ごはんもおいしくなった。南が丘の道がわかったり、発見があって面白い。何よりYが、朝早く起きることができるようになったのが、嬉しいよ。

<インタビューしてみよう>

Y君:走った方がいいなあと思った。寒くて起きるのはつらいけど、がんばる!